

重要

会員各位

平成 31 年 3 月 11 日

IMA事務局

修復歴判定基準の変更について

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、いすゞモーターオークションをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、この度、平成 31 年 4 月 1 日より日本オートオークション協議会並びに日本自動車査定協会の修復歴判定基準変更に伴い、弊社も判定基準を下記の通り変更することとなりましたので、お知らせ致します。何卒ご理解の程、宜しくお願い致します。

敬具

記

変更前 骨格部に小さな凹みがあるもの（小さな凹みとは 500 円玉サイズ未満のもの）

変更後 骨格部に小さな凹みがあるもの（小さな凹みとはカードサイズ未満のもの）

※カードサイズ以上の凹みの場合は、修復歴として判定します。

追加 クロスメンバーは左右サイドメンバーに直接接合されているものとする。

※サイドメンバー（フレーム）に直接接合されていないものは、クロスメンバーではありません。

実施日：平成 31 年 4 月 1 日

以上

修復歴判定基準変更のお知らせ

H31年4月1日より日本オートオークション協議会並びに日本自動車査定協会の修復歴判定基準が変更されることになりました。それに伴い、当オークション会場も修復歴判定基準を変更することとなりましたので、お知らせ致します。

現基準

骨格部に小さな凹みがあるもの
(小さな凹みとは**500円玉**サイズ未満のもの)



新基準

骨格部に小さな凹みがあるもの
(小さな凹みとは**カードサイズ**未満のもの)

※小さな凹みの基準が変更になり、カードサイズ以上の凹みの場合は修復歴として判定します。

追加

クロスメンバーは左右サイドメンバー（フレーム）に直接接合されているもの
(トラックのクロスメンバーは**直接接合**です。)

【骨格として扱わないクロスメンバー】間接接合
・取付け方法に関わらず、複数の部品で構成されているもの。



【骨格として扱うクロスメンバー】直接接合
・左右サイドメンバーに直接接合されていてかつ部品が左右で分割されていないもの。



施行日：H31年4月1日